

報道関係各位

2016年6月28日
株式会社ストライプインターナショナル

平成27年9月関東・東北豪雨による豪雨災害復興支援 義援金贈呈のご報告

昨年発生した関東・東北地方での豪雨災害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

株式会社ストライプインターナショナル(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:石川康晴)は、関東・東北地方で事業を展開する企業として、被災地の復旧に役立てていただくため、下記の通り義援金を贈呈いたしましたので、お知らせいたします。

贈呈日時 : 2016年6月28日(火)13:00~14:00
贈呈場所 : 「常総市生涯学習センター」創作室
贈呈先 : 認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズを通じて
たすけあいセンターJUNTOS へ贈呈
贈呈者 : 株式会社ストライプインターナショナル
常務執行役員 パブリックリレーションズ本部長 安信千賢
贈呈金額 : 2,261,433 円(募金期間 2015年9月11日~12月10日)

本豪雨災害により被災した茨城県常総市では、市の半分にあたる面積と市内の約半数の世帯が浸水の被害を受けました。その深刻な状況から、被災して9カ月が経過した今でも、地域により復旧状況にかなりの格差があります。また、公共の社会教育施設などが使用できない状況が続いているために住民の交流場所が限られ、孤独や不安を抱える生活が続いています。さらに、アパート等の復旧が進まないことによる人口流出と空家の増大という新たな問題も発生し、対応が急がれています。

当社はこのような状況から、住民同士の交流の場やシェアハウスを設置し、帰宅困難者や県外へ避難した住民を呼び戻すことで、常総市の復興を計画している「たすけあいセンターJUNTOS」を支援することといたしました。



左: 認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ代表/たすけあいセンターJUNTOS 代表 横田能洋氏
右: ストライプインターナショナル 安信千賢

<たすけあいセンターJUNTOS>

2015年9月17日に、平成27年9月関東・東北豪雨の被災者の支援活動と、情報発信の拠点として設立。運営代表は、認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ代表でもある横田能洋氏が務める。茨城NPOセンター・コモンズは、地元のNPO法人として被災地の情報を発信し、多くの支援組織のコーディネートをしている団体であり、移動困難な方のボランティア送迎をはじめ、在宅避難者や市外避難者の孤立防止のためのサロン運営などを行っている。また、その経験を活かし、空家を修復し人が集まれる場や福祉長屋として再生するプロジェクト、復興計画へ市民の声を反映する活動などにも取り組んでいる。

ー活動内容について

1. 被災でコミュニティが分断され、孤立した被災者や住民が交流の場として使用できるよう、被災したホテル(廃墟)をリノベーションし、幅広い年代の方が生きがいや居場所づくりの場として活用できる施設を作る。併せて、定期的に農業体験やヨガ、お茶会などのイベントを実施することで交流の機会を提供する。
2. 施設周辺に空き家の修復を支援しリノベーションしたシェアハウスを作ることで、帰宅困難者・市外へ避難した方を呼び戻し、常総市の復興を進める。

<当社の義援金活動>

当社では、2015年9月11日から12月10日の期間、全国の店舗(一部店舗をのぞく)に募金箱を設置し、平成27年9月関東・東北豪雨の復興に向けた募金活動を実施いたしました。

株式会社ストライプインターナショナル 広報部

〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー18階

TEL:03-3524-1502 FAX:03-3524-8341 MAIL:public-info@stripe-intl.com